



葦のそよぎ 型染したシルクに手彩 86×86

葦のそよぎ  
夕陽のぬくもりの  
まださめやらぬ微風のもと  
小鳥の歌で  
葦がそよぐ  
鳩や雀たちは  
枝から枝へと飛びながら  
夜の到来を  
告げる  
その時 太陽は  
最後の力をふりしぼり  
空を真っ赤に染める  
地球の裏側を照らすために  
太陽が隠れる  
そして明日 曙に  
太陽は  
よその大陸の噂を  
空の小鳥に語るだろう



マークエステル

Marcestel

## マークエステル・スクアルシャフィキ MARCESTEL SQUARCIAFICHI



1943 パリ生まれ。その後、南仏コートダジュールのエズで両親が経営する「バナノレイホテル」に移り住む。



1950 フランスのホテル協会会長である父が経営の「カップエステルホテル」に移住し、7歳から50年過ごす。ホテルには世界の著名人が訪れ、若き日の彼の感性を磨いた。近くに住んでいたシャガールは「君は絵描きに向いている。是非画家になったら良い。」と勧めた。



1960 パリ大学経済学部で経済学学士号を取得後、ボザール美術学校とカモンド美術館で学ぶ。  
1968 ラオス・フランス大使館勤務。翌年、モーリス・シューマン外務大臣の秘書となる。



1970 大阪万博に訪れた際、清水寺の水墨画の滲みの美しさに感銘を受け、画家に転身。岡本太郎氏との交流が始まる。



1981 来日を希望されていたモナコ公国のグレース王妃を神戸ポートピア博覧会に案内する。チャーリー・チャップリン、カラヤン、ザ・ビートルズ、ケネディ家、ポンビドー家、デヴィッド・ロックフェラー等と交流を深める。



1987 アフリカ、及びアジアの子供達の支援を始める。現在、トーゴ、ブルキナファソ等で4つの学校を運営。



1989 ソニーの盛田会長の好意により銀座ソニービル全館を使用し個展を開催。東京渋谷の東急文化村のオープニング企画として個展を開催。

1996 伊勢神宮、出羽三山神社より作品奉納の依頼を受けたことを機に全国の神社への奉納を決意。

2006 「日本神話 by MARCESTEL」を七カ国語で出版。翌年、神道文化会より文化奨励賞を受賞。

2008 上野の森美術館にて個展。北京の坦博美術館に常設スペースオープン。

2009 南仏 RETIF 美術館オープニング企画に出展。

2010 上海万博にアートディレクターとして参画。

2011 三浦美術館（松山）にて個展。作品を舞台芸術化したコンサート「神代音絵巻 ～むすび～」を開催。（サンポートホール高松）

2012 作品を舞台芸術化したコンサート「ひめぎんホール」を開催。（ひめぎんホール）

2013 「出雲大社『平成の大遷宮』奉祝奉納公演 絵と音と舞のコンサート～出雲に捧ぐ～」に作品映像提供。（出雲大社 東神苑 特設ステージ）

2014 下村文部科学大臣より「文化関係者文部科学大臣表彰」を受賞。

2015 九州国立博物館、横浜市大倉山記念館、さいたま市文化センター、クリエート浜松、あわぎんホールにて個展。

2016 大東市立総合文化センター、高松シンボルタワー展示場、クリエート浜松にて個展。2010年より銀座アートホールにて毎年個展。

パリ、ニューヨーク、ロンドン、ヨハネスブルク、シンガポール、北京、上海等、国内外にて個展多数。サロン・ドートンヌ アジア代表。

### コンサート情報

マークエステル先生の作品世界を舞台芸術化したコンサートを下記日程で開催いたします。  
東京 / 8月20日（日）明治神宮会館 高松 / 8月24日（木）レクザムホール（香川県県民ホール）

主催 / 株式会社H & T E-mail: info@h-a-t.jp  
東京都世田谷区代田 6-6-9-2B  
TEL. 03-6407-4343

会場 / 銀座アートホール  
東京都中央区銀座 8丁目 110  
TEL. 03-3571-5170



J R / 「新橋駅」銀座口 徒歩3分 「有楽町駅」銀座口 徒歩7分  
地下鉄 / 「新橋駅」5番出口 徒歩3分 「銀座駅」C2出口 徒歩7分  
コリドー街に面しています



## 日本神話の愛の道

# Marcestel マークエステル展

2017年4月18日[火] - 23日[日]

作家来場 11:00~18:30

(最終日は16:00まで)

銀座アートホール

主催 / 株式会社H & T

琴が木に触れ鳴り響く (部分) 油彩 50F

# Marcestel マークエステル展

2017年4月18日[火] - 23日[日] 11:00 ~ 18:30 (最終日は16:00まで)

作家来場 詳細は、お問い合わせください



伊邪那岐命、伊邪那美命 - 愛の運命 油彩 10F

例年に引続き今年も銀座アートホールでマークエステル展を開催させていただき運びとなりました。フランス出身の作家マークエステル氏は、1970年に初来日した際、京都で水墨画の滲みに魅せられ、その美しさを油彩で表現することを決意し、画家となりました。人知を超えて生まれる滲みの世界は、観る者の心を解放させ、豊かな色彩の調和は、愛の心を喚起させる魅力に溢れています。日本神話のテーマをライフワークとし、2006年には七カ国語に翻訳した画集「日本神話 by MARCESTEL」を通して古事記を世界に紹介してきました。そして神話の代表作品を全国の神社へ奉納し、その数は現在168社に及びます。現在、奉納の記録をまとめた画集「日本神話の愛の道を巡る」の出版準備を精力的に進めていらっしゃいます。今企画では、油彩画をはじめ漆、ガラス工芸、陶器等、代表作を一堂に展示いたしますので、是非ご高覧ください。

株式会社H & T 代表 濱崎 佐知子





小鳥を伴う女神 型染したシルクに手彩 86×86



水平線 油彩 8F



木花之佐久夜毘売の魅力 油彩 8F



天使から届いた太陽のブーケ 油彩 80F



満月の夜の月読命と兄弟達の愛  
手彩入ジクレー版画 54.8×38.0



波上宮奉納作品 空、海、融合  
手彩入ジクレー版画 51.3×38.0

手彩入ジクレー版画とは  
ジクレーとはフランス語で「吹き付けて着色する」という意味で、現在では高密度デジタル出力の総称として使われています。  
ジクレー版画の上に作家本人が、丹念に手彩を施し、サインとエディション、捺印をして完成となります。



大自然の舞い ガラス工芸 37×23×14



森の鳥 ガラス工芸  
φ13×15



太陽の輝き ガラス工芸  
φ13.5×15.5



豊玉毘売の愛の思い出 陶器 22.5×22×7.2



春の幸せ 陶器 φ17×17



週週芸命に愛の言葉を教える  
天照大御神と天宇受売命  
陶器 φ32.5×6.0



神々の愛の祝祭 油彩 8F



幸せに満ちたブーケ 油彩 10F



宇宙の愛の拡張 手彩入ジクレー版画 38.0×50.3



大山祇神社奉納作品 大山積神の海に広がる愛  
手彩入ジクレー版画 50.7×38.0